

2025
令和7年
11月号

広報

TAKKO
たっこ

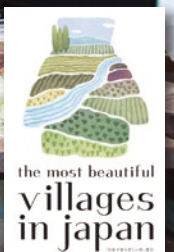
第40回にんにくとべごまつり

10月4日・5日の2日間、第40回にんにくとべごまつりが開催され、多くの来場者でにぎわいました。
詳しくは2・3ページをご覧ください。

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
第40回にんにくとべごまつり
- トピックス…………… 4
第11回たっこグルメマラソン
秋の全国交通安全運動 ほか
- お知らせ…………… 6

- 公民館情報…………… 10
秋のナイトウォーク2025 ほか
- 図書館情報…………… 11
ころとあたまの、深呼吸。 第79回読書週間
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子幼稚園 ほか



にんにくとべごまつり

Takko Garlic & Beef Festival 2025



恒例の田子牛丸焼き

10月4日・5日の2日間、創遊村229スキーランド特設会場で第40回にんにくとべごまつりが開催されました。今年は記念すべき40回目の開催ということ、229セット限定の感謝価格バーベキューセット引換券の販売や、特別ステージイベントが行われました。初日の歓迎セレモニーでは、にんにくとべごまつり実行委員会の稲村知己会長が「田子町のにんにくと田子牛を存分に味わい、まつりをご堪能ください。また、これまでの伝統を大切にし



バーベキューを楽しむ来場者

つつ、新しいアイデアを取り入れ、次の世代にこのまつりの魅力を伝えていけるよう努力していく」とあいさつをしました。両日ともに晴天に恵まれ、2日間で約1万3千人が来場し、田子牛の丸焼きやバーベキュー、たつこにんにくや町の特産品など、田子町の味を堪能しました。今年も姉妹都市であるアメリカ・ギルロイ市や、災害時における相互援助協定を結ぶ千葉県多古町からもゲストが来町し、一緒にまつりを盛り上げました。



芸人の天津木村さん

しませていました。また、田子牛やにんにく加工品が当たる「田子まるごと抽選会」、口に含んだにんにくを飛ばして飛距離を競う「世界にんにく飛ばし大会」など来場者参加型イベントも多数行われました。まつりの運営には、会場設営など準備から当日まで、実行委員会をはじめ、一般の方や田子中学校生徒、近隣の高校生、役場職員など、総勢500人以上がボランティアスタッフとして参加しました。

出店ブースでは県内外約40店舗の出店に加え、多古町、秋田県の小坂町と鹿角市が地域ごとの特産品を販売して地域をPRしました。特別ステージイベントでは、芸人の天津木村さんが田子町オリジナルの詩吟などを披露し、訪れた観客を楽



丸焼きを切り分けるスタッフ



バーベキューの火起こし



スタッフをまとめる班長会議

アメリカ・ギルロイ市、千葉県多古町 来町 田子町役場表敬訪問

田子町役場への表敬訪問では、ギルロイ市姉妹都市協会のデービッド・ピープルズ会長から、第40回にんにくとべごまつりを祝う記念の盾が贈られました。また、多古町の平山富子町長は「3年ぶりの訪問で、田子町との交流をととても楽しみにしている」とあいさつを述べました。



千葉県多古町の特産品販売



実行委員会の稲村会長

ギルロイ市・多古町歓迎会

ガーリックセンターで行われたギルロイ市・多古町歓迎会では、初代田子町国際交流推進員を務めた、ギルロイ市長のグレッグ・ボゾ氏から届いたお祝いメッセージビデオが紹介されました。また、多古町のPR動画や2025ギルロイガーリックフェスティバルの様子などを鑑賞しながら会食が行われ、田子町民の方々とともに友好を深めました。



世界にんにく飛ばし大会



多くの人でにぎわうバーベキュー会場

国際理解・異文化交流授業

10月3日に田子小学校の5年生、10月6日には田子中学校の1年生を対象に交流授業が行われ、ゲストにギルロイ市について英語で質問するなど、日本との違いを学び理解を深めました。



盛り上がりを見せるイベントステージ

しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式

(※写真1・2)

8月20日、役場公室で「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。この事業は、若者世代の夫婦が婚姻後、引き続き3年以上町内に居住する意思がある等の条件を満たす場合に、結婚祝い金が支給されます。

山本晴美町長は「末永く仲良く暮らしていただきたーい。田子町に移住されてきたということで、様々な行事や取り組みに参加し、町に慣れ親しんでほしい」とお祝いの言葉を述べました。

諏訪夫妻は「受け取った祝い金は生活費などに充てたい。ケンカせず仲の良い家庭を築いていきたい」と話していました。

また、9月19日に祝い金を受け取った杉沢夫妻は「言いたいことを言い合って幸せな家庭を築いていきたい。農業の担い手として町の人と力を合わせていきたい」と話していました。

今回で事業開始から78組目の贈呈となります。

今回対象となったご夫婦は次のとおりです。

▽諏訪智紀・彩月夫妻 (下本町)

▽杉沢健・千夏夫妻 (北側)

第11回たっこグルメマラソン

(※写真3)

8月31日、創遊村229スキーランド特設マラソンコースで、第11回たっこグルメマラソンが開催されました。

たっこグルメマラソンは、「にんにくとべごまつり」のプレイイベントとして毎年8月の最終日曜日に開催しています。今年は、0歳から81歳までの120名が町内外から参加しました。

参加者は、3kmと8kmのコース各所に設けられている「給野菜ポイント」でトマト、キュウリ、ピーマン、にんにくをリュックに詰めながらゴールを目指しました。

8kmコースは229スキーランドからの特設コースを走り、折り返し地点であるロッジカウベルで記念撮影をしました。3kmコース

には多くの親子連れが参加し、ベビーカーを押しながら走るお母さんや、友人同士で思い思いの仮装をして走る方もいました。

ゴール後は、229ドームに会場を移動し、参加者はタッコーラで乾杯し、走って集めた食材でバーベキューを楽しみました。また、参加者には田子町の特産品のほか、最年少賞や最年長賞、一番遠い場所から参加した方へ遠方賞などが贈られました。

敬老祝い金贈呈式

(※写真4)

9月1日、高沢ヤエさん(雀ヶ平)の満100歳をお祝いするため、高沢さんのご自宅で敬老祝い金贈呈式が行われました。贈呈式では、山本町長からお祝いの言葉と花束が贈られ、ご家族の方と一緒に長寿をお祝いました。

高沢さんは、大正14年8月に三戸郡上郷村でお生まれになり、結婚後、4人のお子さんに恵まれました。現在は長男夫婦と孫夫婦ひ孫3人と一緒に生活し、バ



(写真3) 勢いよくスタートするマラソン参加者



(写真1) 結婚祝い金を受け取った
諏訪夫妻



(写真2) 結婚祝い金を受け取った
杉沢夫妻

ランスボールに乗りながらテレビを見たりと、元気に暮らしていらつしやいます。

現在、田子町で100歳以上の方は、高沢さんを含めて9名となっています。

秋の全国交通安全運動

(※写真5)

9月19日、南部町総合保健福祉センターゆとりありで、令和7年秋の全国交通安全運動三町合同総決起大会が行われました。

これは、南部町と三戸地区交通安全協会（八木田憲司会長）の主催によるもので、9月21日から30日までの10日間行われた、令和7年秋の全国交通安全運動の活動の一つです。会場には南部町・三戸町・田子町の交通安全関係団体から約60人が集まりました。

初めに、参加者全員で交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、交通事故のない安全で住みよい地域の実現に向けて、交通安全運動に取り組むことを誓いました。

その後、期間中の無事故無違反を呼びかけるため、

パレードを実施しました。パレード終了後には、田子駐在所前で安心ロード作戦が行われ、通行する車の運転手へ、交通安全の意識高揚を図ることを目的とした啓発グッズを配布し、ながらスマホや飲酒運転などによる事故防止を呼びかけました。

にんにくとべいまつり協賛金贈呈式

(※写真6)

9月22日、役場公室でにんにくとべごまつり協賛金贈呈式が行われ、カナデビアE&E株式会社営業統括部の山形明東日本担当部長から、にんにくとべごまつり実行委員会の稲村知己会長へ協賛金が贈呈されました。

同社は、三戸地区クリーンセンターの基幹改良工事を受注しており、今回の工事を通じて、地域とのつながりを深め、地域経済の活性化に貢献するため、田子町のほかに、南部町と三戸町に、町のイベント等に活用してほしいと協賛金が贈呈されています。

当町では、にんにくとべごまつりのテント購入に活用されました。

青森電子計算センターより図書の寄贈

(※写真7)

10月1日、役場公室で、株式会社青森電子計算センターの八島勝代表取締役社長から山本町長へ図書が寄贈されました。

これは、株式会社青森電子計算センター設立60周年記念の事業で寄贈されたものです。

八島代表取締役社長は「電子書籍などが普及し、現物の本に触れる機会が減った。これを機に、本に触れる機会を増やし、慣れ親しんでいただきたい」と述べました。

田子町には小学生向けの図鑑や絵本が40冊贈呈され、町立図書館に特設コーナーが設置され貸し出しが始まっています。

図書は、県内29の自治体へ贈呈されており、田子町には3回目の贈呈となります。



(写真5) 参加者によるパレード



(写真4) 満100歳を迎えられた高沢さん(中央)



(写真7) 目録贈呈の様子



(写真6) 協賛金贈呈の様子

■ 浄化槽を正しく使いましょう

浄化槽は、微生物のはたらきで台所や風呂、洗濯などの生活排水やトイレの排水を浄化する装置です。正しく維持管理をしないと本来の機能が発揮できず、川や海などの水質を悪化させる原因となります。

浄化槽の維持管理は、次の3点が法律で義務付けられています。

- ①**保守点検** 浄化槽の修理、調整・点検（年に3～4回）
- ②**清掃** 浄化槽内部の汚泥の引き出しや装置の洗浄等。（年1回以上）
- ③**法定検査** 浄化機能が十分に発揮されているか確認するための水質検査（使用開始時に1回、その後年1回）

また、浄化槽の使用を開始したときや、使用を休止または廃止（撤去）したとき、管理者が変更になったときなどには、県への報告・届出が必要となります。

▼お問い合わせ先

役場住民課住民環境グループ ☎20-7113

- ・保守点検、届出等：八戸環境管理事務組合
☎0178-27-5111（代表）
- ・法定検査：一般社団法人青森県浄化槽検査センター ☎017-726-9500

■ 令和8年4月採用 三戸地区環境整備事務組合職員募集（再募集）

令和8年4月採用職員を募集します。試験日程、職種、採用予定人数などについては、10月1日（水）から当組合事務局で募集要項を配布するほか、組合ホームページからご覧になれます。

問 三戸地区環境整備事務組合事務局
南部町大字沖田面字千刈45 ☎23-0567
<http://www.sannohekankyou.jp/>

■ 税に関する作品展開催のお知らせ

▼展示期間（税を考える週間）

11月11日（火）～17日（月）

▼場所 ラピア1階フェスタプラザ（八戸市）

▼内容 小・中学生、高校生のイラスト・標語・作文の展示

問 八戸税務署総務課
☎0178-43-0141（音声案内2番）

◆ 隔離培地でのトマト栽培、結果は？

大村優太隊員です。隔離ポット培地でトマト栽培をしてみた今季ですが、おおよそ結果が出たように思いますので、ご報告させていただきます。

写真をご覧くださいとおり、トマトは実っており色もついていますが、小ぶりなものが多く、収量は伸びそうにありません。その分、味はかなり濃厚で凝縮されている印象です。設備投資ができればより収量増・高品質を目指せるだろうと思いますが、新規就農では厳しいと感じました。今回の経験を活かして就農に近づけたいと思います。



◆ 田子のPRについて授業してきました！

吉村隊員です！ 9月17日に約2年ぶりに教壇に立ち、新郷小学校で「田子町の魅力発信」をテーマに授業を行いました。たこ焼きの出店をきっかけにご縁をいただき、「田子町はなぜにんにくで有名になった？」「有名になるとは？」「旅行者が来たくなる工夫とは？」と問いかけながら、「たっこ王子」や「ガリステごはん」などを紹介。子どもたちからは「村でもゆるキャラを考えてみたい」「村で有名なものを調べたい」と前向きなコメントをいただきました。授業を通じて、当たり前の背景や地域を輝かせる仕掛けについて、私自身も改めて考える機会となりました！



◆ ふるさと納税

こんにちは！ 大西主真隊員です。今年度から田子町ふるさと納税 Web ページのリニューアル企画がスタートし、それに伴う返礼品の撮影を担当させていただいております。

僕の写真が返礼品の印象に影響を与えたいと思うと責任感を感じますが、同時にとてもやりがいのある仕事だと感じています。皆様が心を込めてお作りになった品を、僕も心を込めて撮影してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



◆ ふるさとCM大賞に挑戦！

こんにちは、川原隊員です！ 青森県の市町村が町の魅力を伝えるCMコンテスト「ふるさと自慢わがまちCM大賞」に応募する田子町のCMを協力隊のみんなで制作しました！

田子町の穏やかな雰囲気を伝えたくて、アイデアを出し合いながら試行錯誤して完成させました。審査発表は11月上旬、放送は12月下旬からの予定です。制作を通して町の魅力を発信する経験ができ、PRにつながる作品ができたと思います！

（写真は吉村隊員が撮ってくれました）



■ こころの健康教室開催のお知らせ

日常生活には様々なストレスがあり、誰もが何かの不安や悩みを抱え、こころの不調やこころの病気は誰がなってもおかしくない身近なものです。

笑いには免疫を高め、こころやからだを元気にしてくれる効果があると言われてしています。いつまでも健康で元気であるために、「笑いヨガ」で笑いの効果を体験してみませんか？

- ▼日 時 12月18日(木) 午前10時～正午
- ▼場 所 田子町中央公民館ホール
- ▼テーマ ～みんなで笑って
こころもからだもリフレッシュ～
- ▼内 容 講話と実技「笑いヨガでハッピーになろう」
講師 下山美栄子氏
(青森笑いヨガハッピー会)

- ▼対象者 どなたでも参加できます
- ▼主 催 青森県、青森いのちのネットワーク
- ▼併 催 田子町

- ▼申込方法 電話またはファックス(役場地域包括支援課)

- ▼申込期限 12月5日(金)

- ▼申込み・問い合わせ先
役場地域包括支援課健康増進グループ(横田)
(せせらぎの郷) ☎20-7100 FAX 20-7100



■ 令和7年度『県南地域子ども・若者なんでも相談会』を開催します

「青森県子ども・若者支援地域協議会県南地域ネットワーク会議」を構成する相談支援機関による合同相談会です。学校や仕事のこと、家族や自分自身のこと、人間関係など、どんなことでも相談してください。各相談支援機関のスタッフが、お話を伺います。

相談時間は60分、相談料金は無料です。予約申込は、WEB、電話、メールからお願いします。

- ▼日時 11月8日(土) 午前11時～午後6時50分
- ▼会場 YSアリーナ八戸(八戸市長根屋内スケート場) 1階小会議室
- ▼申込期限 10月31日(金)
- ▼申込み・問い合わせ
【WEB】 <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kodomo/kenmin/goudou-soudankai.html>
【電話】 017-734-9226
【メール】 katsuyaku@pref.aomori.lg.jp
【担当】 青森県こども家庭部県民活躍推進課 上野



■ 八戸圏域消費者講座 in 田子町

契約トラブルや悪質商法などの最近の相談状況・事例をもとに、気を付けていただきたい消費者トラブルについて、寸劇を交えながらご紹介します。

- ▼日 時 11月17日(月) 午後1時30分～3時
- ▼場 所 田子町中央公民館
- ▼テーマ 寸劇などで楽しく学ぼう！悪質商法について
- ▼講 師 青森県消費生活センター職員
- ▼対 象 八戸圏域(田子町、八戸市、三戸町、五戸町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)にお住まいの方
- ▼定 員 30名程度
- ▼申込期限 11月10日(月)
- ▼申込み・問い合わせ先
役場住民課住民環境グループ(稲村) ☎20-7113

■ 令和8年度田子町奨学資金「奨学生募集」

町では、経済的理由により就学が困難な生徒・学生、学習に意欲的な生徒・学生を応援するため、奨学資金事業を実施しています。

現在、奨学生を募集しており、大学等入学対象の高校3年生の皆さんには案内書を発送済です。

例として、大学に進学の場合、月額5万円が貸与されます。また、入学時の費用負担を支援するため、入学準備金として活用する制度もあります。

なお、高校進学を目指す中学生や、既に高校を卒業している人、現在大学等に就学中の方も対象となります。

ご希望の方には、提出書類や詳しい内容を載せた案内をお渡ししますので、下記までお問い合わせください。

- ▼申込期限 11月25日(火)
- ☎田子町教育委員会教育課学務グループ(田中)
☎20-7072



■ 宮下知事と対話しよう！ 「#あおばな」実施団体募集

宮下知事が出向いて県民の皆さまの声をお聴きする、県民対話集会「#あおばな」の実施団体を募集します。

- ▼対 象 県内所在の10名程度の参加者が見込まれる団体等
- ▼募集期間 11月14日(金)～11月28日(金)
- ▼実施期間 1月21日(水)～3月22日(日)
- ▼応募方法 専用応募フォームから申込

- ☎青森県総務部広報広聴課
☎017-734-9138



【県庁ホームページ】

令和8年度 幼稚園・保育園・こども園 利用申込みが始まるよ♪

令和8年4月1日からの入園児童を募集します。

▼施設種別・名称

施設種別	施設名	募集人数
幼稚園	田子幼稚園	30名
認定こども園	たっここども園	120名

▼受付期間

11月4日(火)～11月28日(金) ※期限厳守

※ただし、新年度途中での入園も可能ですので、その場合はお問い合わせください。

▼申込書配置・受付場所

施設名	申込書配置場所	申込書受付場所
田子幼稚園	田子幼稚園 教育委員会教育課 役場住民課	田子幼稚園 役場住民課
たっここども園	役場住民課 たっここども園	役場住民課 たっここども園 (教育部分のみ)
町外の施設	役場住民課	役場住民課

《田子幼稚園について》

▼対象 満3歳児～5歳児(令和5年4月2日～令和3年4月1日までに生まれた子)

※満3歳の誕生日を迎えた翌月から入園できます。

現在、在園している方は手続き不要です。

▼教育時間 満3歳児・3歳児 午前9時～午後1時
4・5歳児 午前9時～午後3時

▼預かり保育

【午前】午前7時30分～教育時間開始前まで

【午後】教育時間終了後～午後6時30分まで
(月曜日～金曜日 長期休業中の平日)

▼入園料保育料 無料

▼給食費 1食260円ですが、町の規則により(保護者の所得など)利用者で異なります。給食費軽減事業は全員が対象となり、年度末に1/3の補助を受けることができます。

《認定こども園について》

▼対象 令和8年4月1日現在、満6カ月以上で満5歳以下の子 ※現在入園していて、引き続き入園を希望する場合も申込が必要です。

▼入園申込に必要なもの

- ①支給認定申請書兼保育利用申込書(町指定のもの)
- ②保護者の就労(予定)証明書、就労状況申立書(農業・自営業等)、就労誓約書(求職活動中)等
※就労宣誓書等の場合、後日聞き取り調査があります。
- ③ひとり親世帯の場合は、ひとり親家庭等医療費受給資格証または児童扶養手当証書、障がい者(児)同居の場合は、手帳・証書または障害基礎年金等の受給を証するもの。

▼保育料 国の基準に基づき、町で決定します。令和8年4月～8月分の保育料は令和7年度町民税額から算定し、令和8年9月～令和9年3月分の保育料は令和8年度町民税から算定します。

▼給食費 満3歳児以上の子どもの給食費(主食費及び副食費)は利用者実費負担となります。なお、保護者の負担すべき給食費相当額の1/3の助成を受けることができます。

▼備考 提供する保育内容は変更する場合があります。

問 田子幼稚園(大向) ☎32-2340

問 役場住民課子育て定住移住支援室(大下・北田)

☎23-0678



RAB ラジオは AM から FM へ



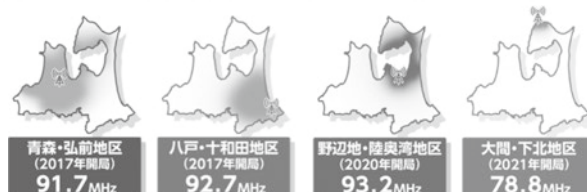
青森放送を含む全国の多くの民放 AM ラジオ局は2028年秋までに FM 局への転換を予定しています。災害時の命を守る情報の伝達や、ビルが林立して聴きづらい都市型難聴を解消する「放送ネットワーク強靱化」のためです。RAB ラジオは2026年1月から AM ラジオ放送の運用を休止し、FM 放送とインターネットラジオ「radiko」を通じてラジオ番組を県内全域にお届けします。

青森放送の FM 局は、青森・弘前地区(91.7MHz)、八戸・十和田地区(92.7MHz)、野辺地・陸奥湾地区(93.2MHz)、大間・下北地区(78.8MHz)でお聴きいただけます。

休止する AM 局と日時は、弘前局(1215kHz・1月18日～)、野辺地局(1062kHz・1月25日～)、青森局(1233kHz・2月1日～)、深浦局(1485kHz・2月1日～)、

八戸局(1485kHz・2月8日～)、十和田局(1485kHz・2月8日～)です。生放送番組『らじ丸につち!』内で告知を行い、午後1時に運用を休止する予定です。

青森県内FM局とカバーエリア



▼問い合わせ専用ダイヤル ☎017-752-8402

受付時間 午前11時～正午、午後1時～4時(平日)

▼詳しくはこちらから

- ・ホームページと
- 問い合わせフォーム



青森放送

■ 原子力に関する意見交換会のご案内

県では、放射線や原子力に関する知識を深めていただくため、意見交換会を開催します。放射線の基礎から原子力をめぐる最新の状況まで、幅広く解説します。ぜひ、ご参加ください。(参加無料)

▼日時 11月28日(金) 午後1時30分～3時50分

▼会場 田子町中央公民館ホール

▼講師 帝京大学医療技術学部 鈴木崇彦客員教授

▼説明者 資源エネルギー庁、原子力規制庁、県、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)

▼申込方法 11月14日(金)までに事前申し込みをお願いします。電話、メール(g-richi@pref.aomori.lg.jp)またはFAX(017-734-8225)でお申し込みください。申し込みの際には、氏名をお知らせ願います。

問 青森県原子力立地対策課 ☎017-734-9738

■ 調停手続無料相談会

調停は話し合いにより問題の解決を図る制度です。一般市民から選ばれた調停委員が裁判官とともに問題解決に当たっています。

家事(離婚、養育費、財産分与、相続、遺産分割など)や民事(お金の貸し借り、交通事故、近隣問題など)のトラブルについて調停委員が手続きの利用に関する相談に応じます。

秘密は守られます。事前予約不要です。直接会場にお越しください。なお、現在裁判所で係争中の事件の相談はご遠慮ください。

▼日時 11月9日(日) 午前10時～午後3時

▼場所 八戸ポータルミュージアムはっち1階シアター1 〒031-0032八戸市三日町11-1

▼実施者 八戸調停協会(主催 日本調停協会連合会)

問 事務局 桑添正寛税理士事務所
☎0178-32-4607

■ 借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況をお伺いし、必要に応じて、弁護士等に引継ぎを行います。一人で悩まず、ご相談ください。秘密厳守・無料です。

▼受付時間 月～金(祝日・年末年始を除く)

午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

▼相談専用電話 017-774-6488

問 東北財務局青森財務事務所 理財課

●広報たっこでは、皆様からの情報提供をお待ちしています。紙面に掲載可能な行事などありましたら、下記までご連絡ください。役場政策推進課 ☎20-7127

■ ミツバチを飼育する方へ

ミツバチを飼育している方は毎年届出が必要です。下記の届出書類は青森県三八農林水産事務所八戸家畜保健衛生所畜産振興課に提出してください。



届出様式は青森県 HP でダウンロードまたは下記問い合わせ先までご連絡ください。また、昨年度飼育届を提出された方については、用紙を郵送します。

なお、花粉交配用のみで一時的にミツバチを飼育される場合の届出は不要ですが、趣味での飼育を含め通年で飼育される場合は届出が必要です。また、ミツバチを飼育する目的で巣箱を設置する場合も届出が必要となります。

◎ミツバチの配置について

ミツバチを飼育するためには、用法振興法に基づく飼育届の提出のほか、毎年1月に三八農林水産事務所が開催する配置調整会議で調整を図る必要があります。

▼提出書類 蜜蜂配置希望申告書・採蜜状況報告(令和6年度に飼育していた方のみ)

▼提出期限 12月19日(金)

◎ミツバチの飼育について

確定した配置について毎年1月1日現在の飼育状況を記載し、提出してください。

▼提出書類 蜜蜂飼育届・土地使用承諾書(初めて配置する土地がある場合のみ)・蜜蜂転飼許可申請書(県外から三八地域に転飼する方のみ)

▼提出期限 令和8年1月30日(金)

▼提出用式のダウンロード

青森県農林水産部畜産課 HP「蜜蜂飼育届出の義務について」<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/chikusan/mitubachishiikutodokenogimu.html>

問 青森県三八農林水産事務所 八戸家畜保健衛生所畜産振興課(担当 福岡) ☎0178-27-7415
八戸市大字尻内町字毛内清水7-2

■ 給与支払者向け年末調整説明会

▼日時 11月26日(水) 午後1時30分～4時

▼場所 HOCコネクト コネクトホール
(八戸総合卸センター)

▼定員 200人

▼申込み・問い合わせ

11月21日(金)まで(公社)八戸法人会に事業所名・出席者氏名・電話番号をFAXまたはEメールで申し込みください。

☎0178-45-0107 FAX 0178-45-2419
hachinohe2@hachinohe-hojinkai.or.jp



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

秋のナイトウォーク2025

例年好評のウォーキングイベント「ナイトウォーク」を今年度は5月と9月に分けて開催しました。

9月に行ったナイトウォークは、回数を重ねるごとに参加者の方々も増え、夜の町民グラウンドも大変にぎわっていました。

来年度も開催する予定ですので、体力づくりのため、ぜひご参加ください。



令和8年二十歳を祝う会開催のお知らせ

令和8年1月11日(日)、二十歳を祝う会を開催します。対象者は、平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方で、町内在住の方または田子中学校卒業者であれば、どなたでも参加できます。対象者には、後日ご案内をお届けします。ご案内が届きましたら、ハガキに出欠の記入をしていただき、期限までに返送をお願いします。



第3回歴史講座の報告

9月21日に開催された歴史講座について、様子をご紹介します。

今回は野外講座として菅江真澄の足跡を辿るという内容で、秋田県大仙市へ行きました。かつて「かぎかけ」が行われていたと言われている、旧荒川鉾山跡や唐松城を見学しました。

次回は10月30日(木)午後7時から、みろく館にて「田子梅内文書を読むⅠ」を開催の予定です。



みんなでチャレンジ...公民館講座のお知らせ

●歴史講座

▽と き 10月30日(木) 午後7時～9時

▽ところ みろく館

▽内 容 田子梅内文書を読むⅠ

▽参加費 無料

▽持ち物 筆記用具

※10月29日(水)までの申込みが必要です。

●フラワー教室

▽と き 11月25日(火) 午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽参加費 3,000円程度

▽内 容 クリスマスアレンジ

※11月17日(月)までの申込みが必要です。



●ナニヤドヤラ講座

▽と き 11月4日(火)・12日(水)・19日(水)

24日(月) 午後7時～9時

▽ところ 中央公民館ホール

▽対 象 小学生以上(高校生以下の方は保護者同伴)

※事前申し込みは不要です。会場まで直接お越しください。



●いけばな講座

▽と き 11月15日(土) 午後6時30分～8時30分

▽ところ 中央公民館研修室

▽参加費 花材代1,000円程度

▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等

※11月7日(金)までの申込みが必要です。

※日程や内容を変更する場合があります。講座に関する情報は都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

こころとあたまの、深呼吸。

2025・第79回読書週間 10/27~11/9



●「2025貸出ランキング」特集

秋の読書週間です。図書館では昨年9月から今年8月までの約1年間で、貸出の多かった本をランキング形式で約40冊紹介します。



昨年の展示の様子

▼小説

- 成瀬は天下を取りにいく／宮島未奈
- 成瀬は信じた道をいく／宮島未奈
- 青森の怖い話／高田公太

▼小説以外

- すごい足踏み
- 毎日が、ヨガ
- 71歳、ひとり暮らし。嬉しい定食

▼郷土資料

- 八戸本
- 南部ふるさとの料理

▼児童書

- 大ピンチずかん2
- パンどろぼうとりんごかめん
- ポケモンのしま



●古雑誌お持ち帰りコーナー

▽期間 10月25日(土)から

※本がなくなり次第終了します。

▽対象 図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方。貸出券がない方は図

書館カウンターでお作りください。

▽内容 古雑誌は3冊まで差し上げます。職員にお持ちになる冊数を教えてください。

図書館おやすみカレンダー

2025							11月
日	月	火	水	木	金	土	日
							1
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

▼色の濃い日が休館日です。

田子町立図書館(担当: 川村)
☎20-7221

11月の図書館行事

▼11/5(水) 午前10時
ブックスタート/せせらぎの郷

▼11/19(水) 午前10時
セカンドブック/せせらぎの郷

図書館の開館時間

水~土 午前10時~午後6時
日曜日 午前10時~午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

新刊案内

●高齢者

- ▽イラストでわかる高齢者のくらし 図鑑/369ケ
- ▽介護わはは絵日記/なとみみわ/369ナ

●健康、生活、料理

- ▽簡単。なのになちゃんと薬膳/498ヤ
- ▽暮らしのおへそ40/590ク
- ▽午前7時の朝ごはん研究所/596オ
- ▽リユウジ式至高のレシピ3/596リ

●歴史・時代小説

- ▽どら蔵/朝井まかて/913ア
- ▽蜻蛉の夏/垣根涼介/913カ
- ▽ごんげん長屋つれづれ帖11/金子成人/913カ
- ▽時代小説ザ・ベスト2023/913ジ
- ▽時代小説ザ・ベスト2025/913ジ
- ▽天馬の子/高瀬乃一/913タ
- ▽一輪の花/夜叉萬同心9/辻堂魁/913ツ
- ▽浅き縁/夜叉萬同心10/辻堂魁/913ツ
- ▽生命きらめく/おやこ相談屋雑記帳4/野口卓/913ノ
- ▽騙された!/おやこ相談屋雑記帳5/野口卓/913ノ
- ▽まる丸伊勢参り/畠中恵/913ハ
- ▽あやかしたち/しゃばけ24/畠中恵/913ハ

●ホラー・ミステリーなど

- ▽トラウマ怪談録/D r. マキダシ/913ド
- ▽マープル館殺人事件/上下/アンソニー・ホロヴィッツ/933ホ

●そのほかの小説など

- ▽英雄の輪/真藤順丈/913シ
- ▽ひきこもり家族/染井為人/913ソ
- ▽春の星と一緒に/藤岡陽子/913フ
- ▽9月1日の朝へ/椰月美智子/913ヤ

●エッセイ、川柳など

- ▽やなせたかし先生のしっぽ/726ヤ
- ▽一日5分で自分をリセットするひとり茶道/791タ
- ▽シルバー川柳/永久に不滅編/911シ
- ▽シルバー川柳15/911シ
- ▽生きる言葉/俵万智/914タ

■警察署コーナー



●ネットトラブルを防止しよう

オンラインゲーム上には子どもにも迫る犯罪者がいます。普段遊んでいるオンラインゲームには、犯罪に巻き込まれるきっかけとなる左記のリスクがあります。

①小学生などの年少者も被害に遭っている
②ゲーム上級者に対する「憧れ」の感情を利用される
③見知らぬ人にも「仲間意識」を持ちやすい
④「高価なアイテムを買ってあげる」といった甘い言葉に乗せられ、言いつことに従ってしまう
⑤匿名・不特定の者



にも従ってしまう
匿名・不特定の者

■消防署コーナー



●11月9日は「119番の日」

「火事」「救急」「救助」等のとき、「あわてず、安全な場所から正確に」119番に通報することが、人命や財産を守る決め手になります。

◎119番映像通報システム導入について

119番映像通報システムとは、通報を受けた際に通報者のスマートフォンを通じて、現場の映像をリアルタイムで指令センターに送信できるシステムで、映像は音



とも簡単にやりとりができる被害に遭わないよう、フィリタリングやペアアカウントローを活用しましょう！

◎ルールを決めて安全に遊びましょう！

▽家族で管理機能の設定レベルを決める
▽ゲームの機能を使って、個人情報や不適切なメッセージを他人に送らない
▽家族に相談せず、ゲーム内で知り合った人と連絡先を交換したり、会ったりしない
▽ゲームで「アイテム」をもらうときは、必ず家族に相談する
▽少しでも不安を感じたら家族に相談する

▼三戸警察署田子警察官駐在所
☎32-3109

声とともに指令センターへ送信され、現場状況を即座に把握することが可能です。

◎導入メリット

・心肺停止が疑われる救急現場において、現場から送られてきた映像を見ながら、心肺蘇生のやり方を直接指導することが可能です。

・火災などの災害でも、現場映像を見ることにより、正確に状況を把握することができ、迅速、的確に消防隊を出動させ、リアルタイムな状況を提供することが可能です。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

■クマ、出没!!

9月23日午前7時50分ころ、田子町大字遠瀬字和平地内で、クマによる人的被害が発生しています。



県内でも発生しており、傾向として、○早朝・夕方への発生が多い ○単独作業時が多い ○餌

になるものがある場所が多い、などが挙げられます。

これから、きのこ狩りのシーズンや、紅葉シーズンが始まり、山方面へお出かけの際は十分気をつけるようお願いいたします。



11月の主な保健・介護予防事業予定表

4 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	14 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
5 (水)	乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午	17 (月)	特定健診結果説明会 (せせらぎの郷) 午前9:30～11:30
6 (木)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	18 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
7 (金)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	19 (水)	こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
9 (日)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	21 (金)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
10 (月)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00	25 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
11 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	26 (水)	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
12 (水)	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	28 (金)	特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00
	たっこオレンジカフェ (みろく館) 午前10:00～11:30		生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
13 (木)	特定健診結果説明会 (原交流センター) 午前10:00～11:30		特定健診・がん検診 (中央公民館) 午前7:30～9:00

町の人口

令和7年9月30日現在

世帯数/2047 (-5)
人口/4614 (-17)
男/2231 (-10)
女/2383 (-7)
() 内は前月比です

お悔やみ

- 平山郁子 (72歳) 野々上
- 山市忠男 (91歳) 清水頭
- 熊谷久美子 (59歳) 塚ノ上ミ
- 寺牛喜義 (93歳) 矢田郎
- 山美幸子 (91歳) 関上

● 個人情報保護のため掲載を省略しています
※ () 内は享年、() のあとは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話題 田子幼稚園

●秋の園外保育（9月25日）



八戸市SG GROUPはちのへで行われた角笛シルエット劇を見に行ってきました。今年のシルエット劇は、やなせたかしさん原作の「やさしいライオン」と「つるぶえのうた」でした。公演が始まる前にいろいろな形の影絵を自分の手を使って作ってみました。手や指の形を少し変えただけでいろいろな表現できることに驚いていましたが、実際にやってみるとなかなかうまくできず……。それでも一生懸命指を動かして頑張る姿はともかわいらしかったです。影絵とはどういうものかを知った後、いよいよやさしいライオンのお話がスタートしました。犬のお母さんに育てられたライオンのやさしく悲しい物語ですが、子どもたちは真剣なまなざしで最後まで見ていました。子どもたちが印象に残った場面はそれぞれ違いましたが、やさしいライオンや犬のお母さんのように優しい気持ちを持ち続けられる子に育ってほしいと思います。

ます。

昼食はみんなで楽しみにしていたレストランでのランチ。お子様ランチをおいしそうに食べていました。レストランではいけないことや食事のマナーなど、いつもとは違う場所で実際に体験しながら学ぶことができました。

お腹いっぱいになった後は、白山公園に行きました。遊具の他きれいに整備された散歩コースもあり、秋晴れで気持ちのいい青空の下で、思いっきり体を動かして遊ぶことができました。

今回の園外保育は盛りだくさんの内容でしたが、たくさん

のことを学び、体をいっぱい動かして遊び、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

これからいろいろな場所に出かけ、実際に体験することで得るたくさん学びを通して、子どもたちの感性を育てていきたいと思っています。

（原稿・画像提供 田子幼稚園）



陶芸

陶芸作品

陶芸クラブ 陶寿延（代表 長澤静子）



「ワインクーラー～秋の夜長、今宵はワインで～」

作者：長澤静子
たるをイメージしました。見えるかな？

「花瓶」

作者：清水京子
大きすぎず、小さくもなく、コバルトを使って、大好きなブルー系でまとめた花瓶です。



TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

- ◎サポートセンター（月曜～金曜 午前9時～午後5時）
☎0120-557-759（祝日を除く）
加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付（24時間） ☎0120-262-750
テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



連載

住み慣れた田子町で助け合いながら暮らし続けられる 「田子町型地域共生社会」の実現へ

地域共生社会とは

住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域の住民が互いに支え合い、共に暮らしやすい環境を作る社会のことです。高齢者や障がい者をはじめ、**すべての人々が地域で孤立せず、安心して暮らし続けられるよう、地域資源や人々のネットワークを活用し、共に助け合う社会**を目指すものです。

【紹介】ベジ活!! 350(サンゴーマル) について

★保健医療福祉専門部会で話し合ってきた、
「ベジ活!! 350(1日350gの野菜を摂取することを目標とする取り組み)」
のパッケージ事業を実施しました。

野菜を食べてもらうために

①ベジチェック測定 + ②野菜料理のレシピ配布 + ③すぐに
野菜の購入ができる場所で活動

◎月日：9月23日(祝) 午前10時～午後2時

◎場所：マエダストア田子店

◎実施人数：80人(町内の方54人、町外の方26名)

【結果】

・野菜摂取レベルの平均値が、町内の方は6.2、町外の方は5.7、摂取量の平均値は、町内の方は301.0g、町外の方は282.7gだった。ベジチェックのPR効果でしょうか…。
(次回2月の予定)

【感想】

・「思っていたより結果が低かった、自分では食べているつもりだった」
・「野菜が足りないことが分かった」
・「低いけど、前回より良くなった」
・測定で今の自分の摂取量がわかり、食習慣を見直すきっかけになった。

★ベジチェックの貸し出しをしています！

・職場でやってみたい。
・サロン活動や自治会研修会など、地域の集いの場で使ってみよう。

パッケージ内容

動機づけ
ベジチェック測定

実行支援
レシピ配布
パンフレット配布

環境サポート
野菜が手に入る場所
(店、マーケット)



※「ベジチェック」に興味のある方は、
役場地域包括支援課
(せせらぎの郷内) まで
ご相談ください。
☎20-7100

事業承継、 準備OK?

→ 早めの相談がGood!

例えば、こんな「お悩み」ありませんか？

例1 親族に後継者がおらず、
会社や店の廃業または
譲渡を考えている方

例2 後継者のいない
会社を引き受けて
事業を拡大したい方

例3 具体的にどのように
3 承継すればよいかわからない方
など…

まずはお気軽にご相談ください！



相談無料
秘密厳守

青森県事業承継・引継ぎ支援センター

017-723-1040

E-mail: hikitsugi@21aomori.or.jp <https://www.21aomori.or.jp/jgyou-shoukei> 青森県事業承継・引継ぎ支援

親族内承継

従業員への承継

第三者への承継

さまざまな事業承継に対応します

「継がせたい人」も

「継ぎたい人」も

「全力でサポート」します



譲渡
洋菓子工房
ノエル

譲受
株式会社
田村商事

令和7年7月事業譲渡